

みえ県議会 だより

NO. 165

平成30年
(2018年)
10月1日



紀伊の松島(紀北町)

発行 / 編集 : 三重県議会広報広聴委員会

〒514-8570 津市広明町13
☎ 059(224)2877 ☎ 059(229)1931 ✉ gikaik@pref.mie.jp
🌐 <http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>
📱 <http://www.gijiroku.jp/mie/>(スマホ版)



▲議会ホームページ



▲スマホ版議会だより

行政部門別常任委員会の活動状況

県内調査の活動状況をご紹介します。

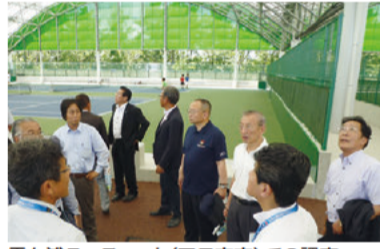
総務地域連携常任委員会

行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月20日、8月8日

今年5月に完成した四日市市の霞ヶ浦テニスコートでは、平成33(2021)年の三重とこわか国体・三重とこわか大会開催に向けた準備状況を現地調査したほか、ヴィアティンスポーツクラブでは、地域スポーツの活性化に向けた総合型地域スポーツクラブの活動状況を調査しました。

また、志摩スポーツコミッションでは、スポーツを通じた地域活性化に向けた取り組み状況、鳥羽市役所では、市内への移住を県内外の方々へ促すさまざまな取り組み内容等を調査しました。



霞ヶ浦テニスコート(四日市市)での調査

戦略企画雇用経済常任委員会

県政の総合企画調整、雇用対策、エネルギー政策、産業振興(農林水産業を除く)、国際交流、観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月19日、8月7日

後継者難に直面している漁業に新規参入された企業の取り組みや、魚の新しい利用方法を提案している企業の取り組みについて調査しました。

また、県のおもてなし経営企業選で表彰された企業の取り組みを現地調査し、三重大学では、三重創生ファンタジスタ養成講座の取り組みについて調査するとともに、実際に地方創生に取り組む学生との意見交換を行ったほか、三重県産業支援センターでは、喫緊の課題となっている事業承継支援の取り組みを調査しました。



三重大学(津市)での調査

環境生活農林水産常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月20日、8月6日

三重県農業大学校では、「みえ農業版MBA養成塾」や「水稲種子生産の現状」の取り組みについて調査するとともに、塾生との意見交換を行いました。次に、フロア合板等の生産を行う企業では、林業の振興や地域の活性化に寄与する取り組みを調査しました。

また、環境負荷低減のための省エネや廃棄物削減の取り組みを行う企業において調査したほか、「カキ」を養殖する企業および志摩市社会福祉協議会では、水産分野と福祉分野の連携推進(水福連携)の取り組みを調査しました。



「カキ」養殖場(志摩市)での調査

医療保健子ども福祉病院常任委員会

医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月20日、8月8日

玉城町では、みえ家庭教育応援プランの中でもモデル事業に位置付けられている家庭教育の取り組みについて調査しました。

次に、県立みえこどもの城では、子どもの豊かな成長を支えるネットワークづくりについて調査しました。

また、三重大学医学系研究科では、認知症の予防・維持・改善について、産官学連携の研究結果や今後の認知症対策について調査・意見交換を行ったほか、県立こころの医療センターでは、精神科医療の現状やデイケア病棟などの見学を行いました。



県立みえこどもの城(松阪市)での調査

防災県土整備企業常任委員会

危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業(病院事業を除く)の運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月18日、8月7日

南伊勢町では、古和浦親子防災の会の取り組みおよび避難経路について調査し、みえ防災・減災センターでは、地域・企業支援および防災啓発などの取り組みについて調査しました。

東海環状自動車道の東員ICから大安IC間および国道23号中勢バイパスの7工区では、平成30年度開通予定の各区間の整備状況について調査しました。

また、台風第21号により被災した公共土木施設の復旧状況および水防災協議会の取り組みについて調査しました。



東海環状自動車道工事現場(いなべ市)での調査

教育警察常任委員会

学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

【県内調査の状況】 実施日 7月4日、5日

県立四日市工業高等学校では、本年度4月に開設した「ものづくり専攻科」における専門教育の状況について調査し、県立尾鷲高等学校では部活動やその施設の状況について調査しました。

県立特別支援学校東紀州くろしお学園本校では、特別支援教育の状況・課題等について調査し、御浜町の尾呂志学園小・中学校では、小規模校ならではのきめ細かな少人数指導やコミュニケーション・スクールの運営に関する現状・課題等について調査しました。

また、四日市北警察署の新庁舎では、その新機能を調査し、機動隊庁舎では警備実施の中核となる機動隊の施設や訓練の状況等について調査しました。



御浜町立尾呂志学園小・中学校での調査

第3回「みえ高校生県議会」を開催！

8月21日、三重県議会議事堂で「みえ高校生県議会」を開催しました。この取り組みは、広報活動の一環として、高校生に議会活動を体験してもらうことで議会に対する関心を高め、高校生とともに、高校生の意見を直接聴くことで議会での議論に反映していくことを目的に開催しています。平成26年に初めて開催し、3回目となる今回は、県内11校から40人の高校生が参加しました。



高校生県議会は本会議さながらの形式で行われ、3人の高校生が交替で議長として進行役を務め、高校生が県政に対する質

参加校	
桑名北高等学校	
津田学園高等学校	
四日市南高等学校	
暁高等学校	
津高等学校	
津西高等学校	
三重高等学校	
セントヨゼフ女子学園高等学校	
久居農林高等学校	
名張高等学校	
紀南高等学校	

問を行い、県議会議員（常任委員長）が答えました。

高校生からは、「県内の高校における道徳教育につながる取り組み」について質問があり、「県立高校では各教科・科目等の特質に応じてどのように道徳教育を行うか、道徳教育の全体計画を立てて取り組んでいる」と委員長が答えました。

また、「三重県では「木育」の中心となる施設が少ないため、もっと木や森林を学べる施設を増やすべきではないか」といった質問があり、「県としては、森林環境教育・木育の取り組みをサポートする拠点「みえ森づくりサポートセンター」を核として、各地域の施設とも連携しながら、森林環境教育や木育の充実を図っていきたい」と委員長が答えました。

このほか、「県内の中学校、高校が、災害時やその後の復旧・復興における共助の意識向上な



〈参加した高校生の感想〉

- 県議会議員という仕事にとっても興味がありました。
- 他校の質問に対する答弁も今後の自分たちに生かしていけると思いました。とても良い経験になりました。
- 議員と話をするのはとても貴重な経験で良い経験になりました。



どはどのように図るのか」という質問があり、「学校防災ポラントニア事業」への参加や「防災ノート」の活用など、皆さんの行動が地域の「共助」の意識向上につながる」と委員長が答えました。

また今回は、高校生県議会の開催前に「事前交流会」を開催し、質問内容のブラッシュアップと生徒間の交流を行ったほか、高校生県議会のインターネット継の画面に手話通訳を導入するなど、新たな取り組みを行いました。

なお、「みえ高校生県議会」の録画中継を三重県議会ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。



▲三重県議会ホームページ内「みえ高校生県議会」

「平成30年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れを行いました

8月9日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、「平成30年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関して、次のとおり申し入れを行いました。

- ①さらなる安全・安心の確保について
県民の皆さんの夢や希望の実現に向けては、土台となる暮らしの安全・安心の確保が不可欠であり、未来へと継続されるべきものであることから、さらに実効性のある取り組みを積極的に展開すること。
- ②財政運営について
多様な歳入確保策の推進や事業の選択と集中をさらに図り、持続可能で健全な財政運営に努めつつも、「みえ県民力ビジョン」・第二次行動計画での目標実現に向け、必要な取り組みを効果的かつ着実に推進すること。

このほか各行政部門別常任委員会が所管する各施策について、具体的な意見等を申し入れました。



第12回紀伊半島三県議会交流会議

7月30日に、三重県熊野市において、奈良県、和歌山県、三重県の三県議会による、紀伊半島三県議会交流会議を開催し、「紀伊半島アンカールの整備促進による国土強靱化及び地方創生の推進」、「サイクリングによる観光振興・地域活性化」について意見交換を行いました。

「紀伊半島アンカールの整備促進による国土強靱化及び地方創生の推進」については、三県で連携して「整備に必要な予算の確保」、「未事業化区間の早期事業化」などを国に要望していくこと、「サイクリングによる観光振興・地域活性化」については、三県が意見交換を進めながら連携していくことが合意されました。



文書による質問

三重県議会基本条例第14条の2の規定に基づき、次のとおり文書による質問が提出されました。

○稲森稔尚議員（草の根運動い）

自民党衆議院議員によるLGBT（性的少数者）差別寄稿文に対する知事の認識について

※質問と回答は、県議会ホームページでご覧いただけます。

岡山県議会、広島県議会、愛媛県議会へ義援金を贈呈

7月13日に開催した代表者会議において、平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた岡山県、広島県、愛媛県の県議会にそれぞれ20万円の義援金を、議員の拠出により送付することと決定しました。

これを受けて、7月18日に全国都道府県議会議長会の委員会出席の機会をとらえ前田剛志議長から、岡山県議会、広島県議会、愛媛県議会に義援金をお渡ししました。



三重県議会定例会 今後の日程（予定）

三重県議会の会期は通年制となっております。10月から12月までの日程は次のとおりです。

10月	11月	12月
1日 本会議（一般質問）	1日 本会議（代表質問）	3日、5日 本会議（一般質問）
2日 予算決算常任委員会	8日 代表者会議	6日、7日 予算決算常任委員会
3日 全員協議会	14日 議案運営委員会	10、13日 各常任委員会及び分科会
4、5日、9、10日 各常任委員会及び分科会	15日 本会議（代表質問）	18日 予算決算常任委員会
15日 本会議（代表質問）	16日 代表者会議、議案運営委員会	19日 代表者会議、議案運営委員会
16日 代表者会議、議案運営委員会	17日 本会議（採決・議案上程）	20日 本会議（採決）
24日 予算決算常任委員会	24日 全員協議会	
25日 予算決算常任委員会	25日 予算決算常任委員会	
30日 予算決算常任委員会（決算総括質疑）	30日 予算決算常任委員会各分科会	
31日 予算決算常任委員会各分科会	31日 予算決算常任委員会各分科会	
	1日 代表者会議	
	8日 代表者会議	
	14日 議案運営委員会	
	15日 本会議（採決・議案上程）	
	16日 本会議（議案質疑）	
	21日 本会議（議案質疑）	
	27日 本会議（一般質問）	
	29日 本会議（一般質問）	
	3日、5日 本会議（一般質問）	
	6日、7日 予算決算常任委員会	
	10、13日 各常任委員会及び分科会	
	18日 予算決算常任委員会	
	19日 代表者会議、議案運営委員会	
	20日 本会議（採決）	

この日程は、平成30年9月3日現在の予定です。最新の情報は、ホームページでご確認ください。

TV テレビ中継 インターネット中継